

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【公開番号】特開2001-197120(P2001-197120A)

【公開日】平成13年7月19日(2001.7.19)

【出願番号】特願2000-215937(P2000-215937)

【国際特許分類】

H 04 L 12/56 (2006.01)

H 04 L 29/06 (2006.01)

【F I】

H 04 L 12/56 2 3 0 Z

H 04 L 12/56 3 0 0 A

H 04 L 13/00 3 0 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月13日(2006.1.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 デジタル処理システムによって実施される、メディア・データを処理する方法であって、

時間に関係したメディア・データのシーケンスをある伝送プロトコルに従ってどのようにして伝送するかを示すデータのセットを、デジタル記憶システムから取り出すことを含み、前記データのセットが、前記時間に関係したメディア・データのシーケンスに関連するがそれとは別個の、時間に関係したデータのシーケンスである方法。

【請求項2】 実行可能プログラム命令を含む機械可読媒体であって、この実行可能プログラム命令が、デジタル処理システム上で実行されたときにそのデジタル処理システムに、

時間に関係したメディア・データのシーケンスをある伝送プロトコルに従ってどのようにして伝送するかを示すデータのセットを取り出すことを含む方法であり、前記データのセットが、前記時間に関係したメディア・データのシーケンスに関連するがそれとは別個の、時間に関係したデータのシーケンスである方法を実行させる機械可読媒体。

【請求項3】 ある伝送プロトコルに従う時間に関係したメディア・データのシーケンスの伝送に関連するデータのセットを受信するように構成されたポートであって、前記データのセットが前記時間に関係したメディア・データのシーケンスに関連するがそれとは別個の、時間に関係したデータのシーケンスであるポートと、

前記データのセットを受信するように前記ポートに結合された、前記時間に関係したメディア・データのシーケンスを前記データのセットに従ってパケット化する処理ユニットと

を含む装置。

【請求項4】 メディア・データを処理する装置であって、

時間に関係したメディア・データのシーケンスをある伝送プロトコルに従ってどのようにして伝送するかを示すデータのセットを取り出す手段であり、前記データのセットが、前記時間に関係したメディア・データのシーケンスに関連するがそれとは別個の、時間に関係したデータのシーケンスである手段と、

前記データのセットに従って前記時間に関係したメディア・データのシーケンスをパケ

ット化する手段と
を含む装置。

【請求項 5】 デジタル処理システムによって実施される、メディア・データを処理する方法であって、

第2の時間に関係したデータのシーケンスをある伝送プロトコルに従ってどのようにして伝送するかを示す第1の時間に関係したデータのシーケンスを取り出すこと、および

前記第1の時間に関係したデータのシーケンスに従って前記第2の時間に関係したデータのシーケンスをパケット化することを含み、前記第2の時間に関係したデータのシーケンスが時間ベースのメディアに関連し、前記第1の時間に関係したデータのシーケンスが前記第2の時間に関係したデータのシーケンスに関連する方法。

【請求項 6】 実行可能プログラム命令を含む機械可読媒体であって、この実行可能プログラム命令が、デジタル処理システム上で実行されたときにそのデジタル処理システムに、

時間に関係したメディア・データのシーケンスをある伝送プロトコルに従ってどのようにして伝送するかを示すデータのセットを取り出すことを含む方法であり、前記データのセットが前記時間に関係したメディア・データのシーケンスに関連する時間に関係したデータのシーケンスである方法を実行させる機械可読媒体。